

## 【テーマ4】豊かな自然を守り育て活かすまち

### (1) 環境施策の推進

#### 施策の目的

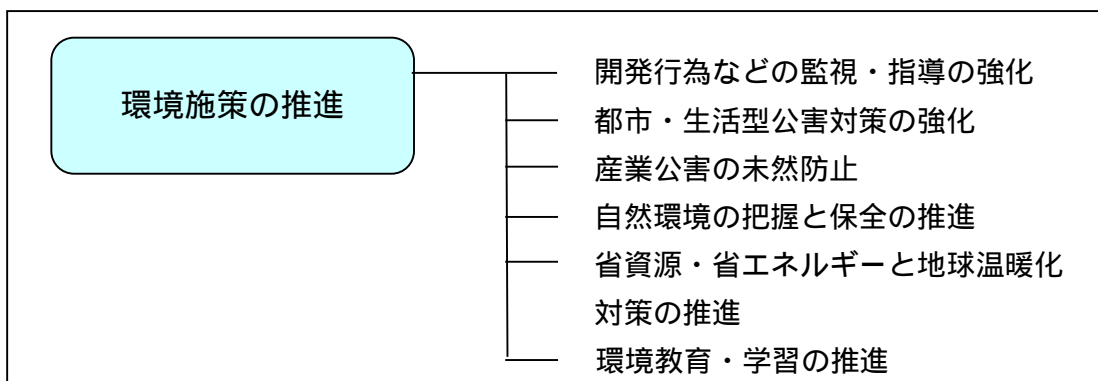
本市に残されている豊かな自然環境を引き続き守り育てるとともに、公害のない健康で安全に暮らせるまちをめざします。

#### 現状と課題

海浜、河畔の水辺地や山間、内陸部には、多くの動植物が生息・生育していることから、これら自然の保護と利用の両立が必要となっています。そのため、動植物等の状況を把握し、それらをもとに、保全のあり方を明らかにするとともに、利用者のマナーやモラルの普及、環境教育・学習を推進し、自然環境意識の普及・向上を図る必要があります。

環境基準の維持、達成を図るため、各種対策を推進するとともに、事業活動に伴う環境汚染の未然防止につとめます。また、一人ひとりが生活スタイルを見直し、省資源・省エネルギー化につとめ、地域から地球温暖化対策を推進することにより、環境の世紀にふさわしい持続可能な社会づくりを計画的に進めていく必要があります。

#### 施策の体系



#### 施策の内容

##### 開発行為などの監視・指導の強化

環境アセスメントの実施など、環境保全対策の指導や環境関係法令などによる監視の強化と、規制の徹底を図り、公害発生 of 未然防止と自然環境の保全につとめるとともに、広域的な課題となる河川水質問題などについては、関係機関との連携による取組を検討していきます。

##### 都市・生活型公害対策の強化

自動車騒音や近隣騒音、悪臭など、都市・生活型公害を防止するため、監視・指導の強化と市民意識の普及・啓発につとめます。また、生活排水未処理地区は、下水道の整備や合併処理浄化槽などの普及促進を図り、河川の水質保全につとめます。

## 産業公害の未然防止

産業公害を未然に防止するため、事業所の環境監視体制の強化・充実を図るとともに、環境関連法令による公害発生施設の届出や基準遵守の指導・徹底につとめ、環境と調和した産業への転換を推進します。

## 自然環境の把握と保全の推進

市民との協働により自然環境調査を実施し、自然環境データベースの整備・充実を図り、収集・把握した多様な自然環境情報を市民、事業者に発信します。また、海岸、山間部などの自然地域は、野生動植物などの保護を図りながら活用するとともに、利用者のルールづくりやモラルの普及・啓発につとめ、人と多様な自然が共生できるまちづくりを進めます。

## 省資源・省エネルギーと地球温暖化対策の推進

風力、太陽光、雪氷熱などの自然エネルギーや未利用エネルギー、バイオマスなどを有効活用するとともに、資源・エネルギー使用の無駄をなくし、石油代替エネルギーの導入促進につとめるとともに、市域における二酸化炭素排出削減目標の達成を図ります。

さらに、市自らが省資源・省エネルギーを先導する役割を担い、あらゆる市の施策において、環境保全の視点を持って、事業を推進するシステムの導入を図ります。

## 環境教育・学習の推進

自然とふれあう自然観察会や参加型の出前講座などを実施し、環境への関心や意識を深めるとともに、地域に即して考え、行動する環境教育プログラムづくりを進め、学校、地域、家庭における環境教育・学習を推進します。

## 成果指標

指標の名称	単位	平成 22 年度 (実績)	平成 28 年度 (目標)
主要河川・海域の水質環境基準の達成度合	達成数 / 基準点数	6/12	9/12
環境マネジメントシステム等を実施する 小中学校数	校	4	15
環境家計ノート・省エネナビモニターを実 践する世帯の割合	%	1.4	
市民 1 人あたりの二酸化炭素排出量 (n-2 年)	t-CO2/年	9.58	7.45
海浜植物等保護地区面積	ha	16.5	37

二酸化炭素排出量...調査より 2 年後に結果が報告される。

(平成 22 年度実績=「平成 20 年度実績」 平成 28 年度目標値=「平成 26 年度目標値」)

## 協働の指針

### 市民

身近な自然保護活動・環境保全活動への参加  
環境教育・学習への参加  
身の回りの環境に対する自発的な配慮

### 地域・事業者

事業活動にあたっては、公害の未然防止のため取組を推進  
自然環境に配慮した開発の実施  
省資源・省エネルギー、自然エネルギーの導入  
社員の環境教育・学習の推進  
地球温暖化防止のための取組を推進

### 国・道

自然環境保全対策の推進  
自然保護思想の普及啓発  
生物の多様性の確保や野生鳥獣の適正な保護管理  
森林整備の推進・支援  
学校や生涯学習の場における環境学習の推進  
省資源・省エネルギー施策の推進  
地球温暖化対策の推進

### 市

自然保護思想の普及・啓発  
自然保護と利用推進  
環境保全活動に対する支援  
学校や地域における環境教育・学習を推進  
公共施設における省資源・省エネルギー、自然エネルギーの導入推進  
地球温暖化対策の推進

## 基本事業

自然環境保全対策の推進  
環境教育・学習の推進  
省エネルギー対策事業  
地球温暖化対策の推進



## ( 2 ) 公園・緑地・水辺の整備

### 施策の目的

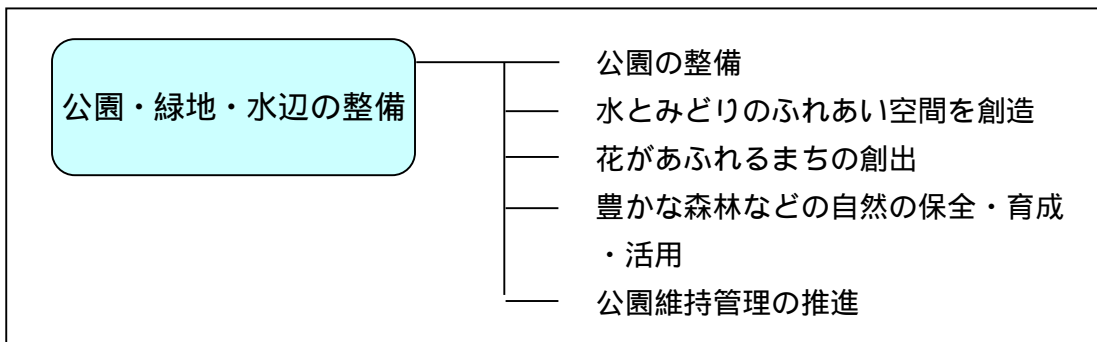
公園・広場、親水・親緑空間の整備のほか、子どもから高齢者まで、すべての人が憩える空間を確保し、快適でうるおいのあるまちをめざします。

### 現状と課題

市民との協働による緑化活動や、公共スペースや身の回りに花を飾る活動を、さらに推進していくことが求められているとともに、街区公園など地域に身近な公園については、管理のあり方の検討が必要となっています。

これまでの公園づくりとは異なり、地域性や歴史性を活かした、新たな発想に基づく空間づくりが求められています。

### 施策の体系



### 施策の内容

#### 公園の整備

市民がうるおいのある生活を送れるよう、公園の整備を計画的に進めます。

#### 水とみどりのふれあい空間を創造

海浜地や主要河川敷地など水際線の美化・環境保全につとめるとともに、市民との協働による緑化活動などの推進により、水とみどりにふれあい、良質な景観やくつろげる空間の創出を進めます。

#### 花があふれるまちの創出

市民との協働により、公共スペースを花で飾る「花いっぱい運動」を推進するとともに、身の回りを花で飾る取組を引き続き推進していきます。

#### 豊かな森林などの自然の保全・育成・活用

森林など自然環境との共生のもと、みどりを活かした休養レクリエーションや教育の場としての有効活用を検討します。

また、地域性や歴史性などを活かし、観光をはじめ文化や教育分野にも利用が可能となる新たなコンセプトのもと、熟成しながら創りあげる空間整備を検討します。

#### 公園維持管理の推進

老朽化した公園遊具などの補修など、維持管理を計画的に進めるとともに、市民との協働による管理についても検討を進めます。

## 成果指標

指標の名称	単位	平成 22 年度 (実績)	平成 28 年度 (目標)
改修済みの公園施設比率	%	4.4	15
市内の公園が利用しやすいと感じる市民の割合	%	<b>46.1</b> (H23調査結果)	
花と緑の推進活動に参加したことがある市民の割合	%	<b>58.3</b>	65

## 協働の指針

### 市民・地域・事業者

公園に親しみ活用するとともに、花壇づくりなどをはじめとするボランティア活動を通じた良好な環境の創出

### 国・道

国定公園の適正管理  
海浜地・河川敷地の適正管理

### 市

公園の機能を十分に生かせるよう、市民との協働による公園の整備と適切な維持管理

## 基本事業

公園管理・整備事業  
公園施設長寿命化修繕事業

## ( 3 ) 資源循環型社会の実現

### 施策の目的

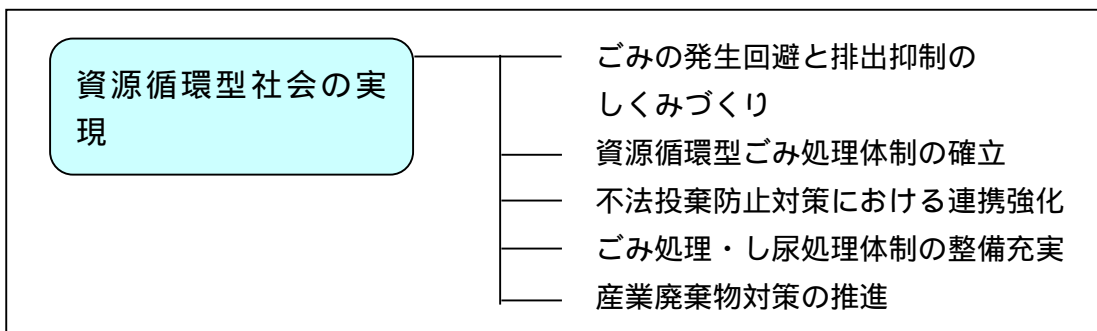
市民・事業者・行政の適正な役割分担と連携により、ごみの4R【リフューズ（発生回避）、リユース（再使用）、リデュース（発生抑制）、リサイクル（再生使用）】などを推進するとともに、不法投棄の防止につとめ、環境に配慮したまちをめざします。

### 現状と課題

本市ではこれまで、ごみの減量化や分別排出の徹底、リサイクルの促進につとめ、ごみの減量・再資源化を進めてきましたが、今後も一層の減量化・再資源化を進める必要があるとともに、厚田・浜益区の間部や石狩湾新港地域などへの不法投棄対策が必要となっています。

また、ごみ・し尿の適正な処理を行うため、ごみ処理施設やし尿処理施設の適正な維持管理と計画的な施設整備を進める必要があります。

### 施策の体系



### 施策の内容

#### ごみの発生抑制と排出抑制のしくみづくり

生産・流通・販売時において、ごみ減量に積極的に取り組んでいる事業者に対して、その情報を市民に向けて発信するための支援を実施するとともに、ごみの削減のための環境教育の実施や、地域で活躍している人のネットワークづくり、情報伝達の仕組みづくりを進めます。

また、プラスチック製品など、減量化やリサイクルが困難な廃棄物については、国や製造業界などへ、減量化やリサイクルが可能な製品への転換などを要請します。

#### 資源循環型ごみ処理体制の確立

ごみの中にいまだ数多く含まれている「プラスチック製品」、「生ごみ」、「紙ごみ」のリサイクル化をさらに推進するとともに、ごみの質的、量的変化に対応した適正処理を進めるため、広域連携も視野に入れながら、ごみ処理システムの確立につとめます。

#### 不法投棄防止対策における連携強化

環境美化運動や環境教育を通じて、環境意識の一層の向上を図るとともに、市民・事業者等との連携を図り、監視体制の強化や広域的な情報連携により、総合的な不法投棄対策を図ります。

また、地域における身近な散乱ごみ対策の強化を図ることにより、不法投棄がされにくい環境づくりを進めます。

## ごみ処理・し尿処理、体制の整備充実

ごみ処理施設については、今後、民間のノウハウを活かした長期包括的な委託など、より経済的・効率的なごみ処理体制の維持につとめます。また、し尿・浄化槽汚泥については、減少傾向となっておりますが、老朽化が著しいし尿処理施設については、適正な運用管理の在り方を検討し、今後も生活環境と公衆衛生の維持につとめます。

## 産業廃棄物対策の推進

産業廃棄物が増加・多様化している中で、不法投棄が後を絶たない状況となっていることから、関係機関との広域連携を図り、事業者へのリサイクル情報の提供、適正処理指導の徹底と不法投棄取り締まりパトロールの強化を図ります。

## 成果指標

指標の名称	単位	平成 22 年度 (実績)	平成 28 年度 (目標)
市民 1 人 1 日当たりの家庭系ごみ排出量	g	703	690
事業系ごみ排出量	t/年	4,490	4,000
リサイクル率	%	24.7	35
最終処分量	t/年	2,800	2,250

平成 22 年度 (実績) には、「資源物」も含まれます。

平成 28 年度目標値 = 「一般廃棄物処理基本計画」の平成 27 年度中間目標値

## 協働の指針

### 市民

ごみの分別を確実に実施  
ごみ発生を抑制  
市民自ら意識改革し、ごみ問題に対する具体的な取組の推進  
不法投棄の監視と情報提供

### 地域・事業者

ごみの分別を確実に実施  
ごみ発生を抑制  
不法投棄の監視と情報提供

### 国・道

資源循環型社会システムづくりの推進

### 市

4 R 運動の啓発活動を推進  
集められたごみの適切な処理・処分  
不法投棄の監視と情報共有

## 基本事業

し尿処理施設整備事業  
資源リサイクル推進事業



## (4) 景観づくりの推進

### 施策の目的

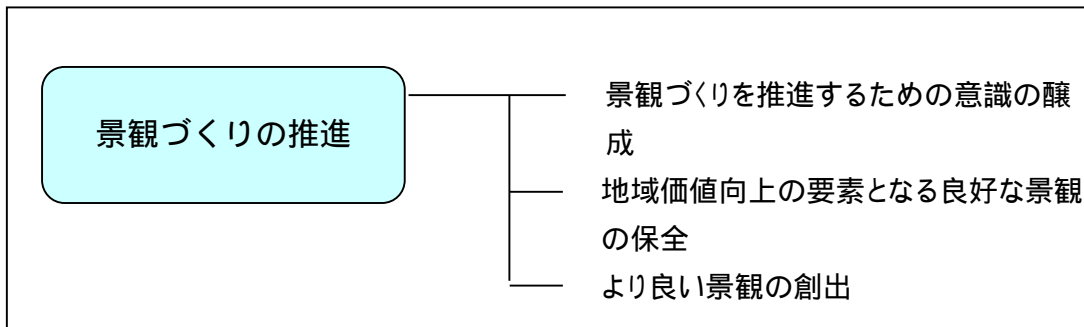
自然とまち並みを活かして特色ある景観を保全・創出し、心地よい住環境のもとで生活できるまちをめざします。

### 現状と課題

本市には、暑寒別天売焼尻国定公園の雄大な自然や眺望鮮やかな海沿いの風景、さらには、石狩川河畔のミズバショウ群生地や石狩灯台周辺の海浜植物群など、身近な自然景観があります。また、田園風景やポプラ並木・防風林・街路樹などのみどりにつつまれた街並みが形成されています。

これらの景観を将来にわたって守り育て、さらにより良い景観を創出していくためには、市民・事業者・行政が共通認識を持ち、今後においても長期的な取組を進めていく必要があります。

### 施策の体系



### 施策の内容

#### 景観づくりを推進するための意識の醸成

景観がもたらすさまざまな効果への理解を深めるための景観学習の機会を設け、市民意識の醸成を図るとともに、具体的な取組につながるよう、景観づくりのための普及・啓発を図ります。

#### 地域価値向上の要素となる良好な景観の保全

自然景観・田園風景・歴史的建造物などの保全に取組ます。さらに、環境美化を推進し、景観を阻害する要因を様々な手法で減らしていくことにより、まち全体の景観を保全していきます。

#### より良い景観の創出

景観ガイドラインなどの作成をめざすとともに、公共スペースや宅地、事業所などの身の回りの空間に潤いのある景観を広く創出するため、花いっぱい運動や緑化活動を広く普及させるほか、景観学習の機会を設け、景観づくりを普及・啓発し、より良い景観を創出していきます。

## 成果指標

指標の名称	単位	平成 22 年度 (実績)	平成 28 年度 (目標)
石狩の自然景観に満足している市民の割合	%	38.4	42
石狩のまち並み景観に満足している市民の割合	%	27.7	30

## 協働の指針

### 市民・地域・事業者

家・地域の回りの美化への努力  
地域の景観保全、景観保護の重要性の理解  
景観づくりへの参画

### 国・道

景観形成活動に対する支援や普及啓発の実施  
景観アドバイザーを市町村に派遣し、  
地域の特性を活かした良好な景観形成の創造を支援

### 市

景観に関するガイドライン作成の検討  
地域住民や事業者への景観形成活動に対する支援や普及・啓発を実施

## 基本事業

はり紙などの除却作業の実施  
緑化活動などへの支援・実施  
良好な景観保全のための普及・啓発活動の推進